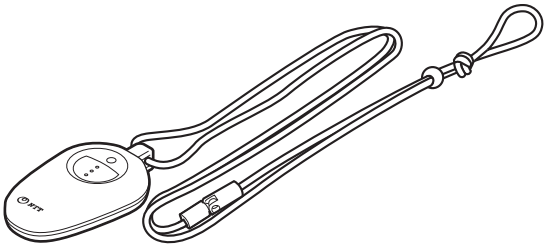
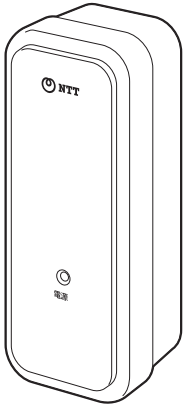
小電力型
ワイヤレスリモートスイッチ5

取扱説明書

このたびは、小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。





技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ご使用にあたって

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品は、通報先への通報が確実に完了することを約束するものではありません。回線の不通や機器の故障等の可能性も想定し、本商品を用いた通報伝達経路以外の方法（戸外スピーカを設置する等）を別途ご用意いただくことをお勧めいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所へお申し付けください。

＜小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機のご利用にあたって＞

1週間に1回の通報を行った場合、コイン形リチウム電池の電池寿命は、おおむね2年です。電池寿命は常温でご利用いただいたときの目安であり、保証値ではありません。

コイン形リチウム電池は、電池の製造日から使用開始までの期間や、ご利用いただく環境（周囲温度）や通報を行う回数等によっては仕様（☞P25）に記載の電池寿命よりも短くなる場合があります。

お買い求め時に付属されているコイン形リチウム電池は、工場出荷時に付属しておりますので、仕様（☞P25）に記載の電池寿命より短くなる場合があります。

SL-11号BOXやあんしんSⅥをお使いの場合は、電池残量が少なくなると、設定によりあらかじめ登録してある通報先へ送信機の電池切れ通報を行います。また、通報ボタンを押してもランプが点滅しなくなります。その際はコイン形リチウム電池を交換してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠危険

- ●電池パックの充電は、受信機に装着して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- ●電池パックは、プラス・マイナスの向きが決められています。本商品に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- ●電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- ●電池パックは、受信機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災･感電･やけど・けがの原因となることがあります。
- ●電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - ・火の中に投入したり、加熱しない。
  - ・直接はんだ付けしない。
  - ・プラス（+）とマイナス（−）を針金などの金属類で短絡しない。
  - ・水や海水につけたり、ぬらさない。
  - ・ネックレスなどの金属製品と一緒に持ち運んだり、保管しない。
- ●電池パックを分解・改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- ●電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- ●コイン形リチウム電池内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- ●コイン形リチウム電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところへ保管するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

●受信機で指定されていない電池パックは使用しないでください。電池パックの破損、液もれにより、火災・けが・機器の故障の原因となることがあります。

●電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

●コイン形リチウム電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

●ぬれた手でコイン形リチウム電池を交換しないでください。感電の原因となることがあります。

●コイン形リチウム電池は正しく取り扱ってください。取り扱いかたを間違えると、コイン形リチウム電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。コイン形リチウム電池のご使用にあたっては、以下のことを必ず守ってください。

・火の中に投入したり、加熱しない。
・プラス（+）とマイナス（−）を針金などの金属類で短絡しない。
・分解、改造をしない。
・水や海水につけたり、ぬらさない。
・強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

⚠ 警告

●本商品や接続コード、接続コードのモジュラープラグのそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品、接続コード、接続コードのモジュラープラグに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品、接続コード、接続コードのモジュラープラグを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・湿気の多い場所や水･油･薬品などのかかるおそれがある場所
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

お取り扱いについて

⚠ 警告

●万一、受信機から煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに受信機から接続コードと電池パックを抜いて煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や接続コードのモジュラープラグに異物や水などが入った場合は、すぐに接続している機器から接続コードを抜き、電池パックを抜いて当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、接続コードのモジュラープラグがぬれた場合は、乾いても、その接続コードを使わないでください。

⚠ 警告

- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。
- 接続コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 接続コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災･感電の原因となることがあります。すぐに接続している機器から接続コードを抜き、電池パックを抜いて当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品や接続コードのモジュラープラグに水をかけたり、ぬれた手での操作や接続コードの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品をお手入れするときは、接続している機器から接続コードを抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災･感電の原因となることがあります。
- 送信機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 送信機は、心臓ペースメーカの装着部位から22 cm以上離してください。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

- 受信機を移動するときは、接続コードを抜いたことを確認してから行ってください。機器に接続コードが差し込まれたまま移動すると、接続コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や接続コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

設置について

⚠ 注意

- 受信機を壁に取り付けるときは、受信機の重みにより落下しないようしっかりと取り付け設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

お取り扱いについて

⚠ 注意

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 受信機の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- ストラップを持って送信機を振り回したり、首にかけたまま固定しないで持ち運ばないでください。人に当たったり、ドアに挟まったりして、けが・破損の原因となることがあります。持ち運ぶときは手で押さえるか、ポケットに入れるなどして固定してください。
- コイン形リチウム電池は、プラス（＋）、マイナス（－）の向きを確かめて正しく装着してください。正しく装着しないと、正常に動作しない原因となります。

⚠注意

- ●コイン形リチウム電池が消耗した場合は、すみやかに新しいコイン形リチウム電池と交換してください。消耗したまま使用すると、誤動作の原因となることがあります。新しいコイン形リチウム電池の使用推奨期限の表示を確認のうえ、使用推奨期限を過ぎた電池は使用しないでください。使用推奨期限を過ぎた電池を使用すると、液もれによる故障の原因となることがあります。
- ●コイン形リチウム電池は、電池残量がある場合でも2年ごとに交換してください。2年以上装着したままで使用すると、液もれによる故障の原因となることがあります。
- ●送信機を長期間ご使用にならないときは、安全のために必ずコイン形リチウム電池を取り外してください。

設置について

STOP お願い

- ●本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- ●送信機からの電波が届く範囲は、受信機から50 m程度（見通し距離）です。周囲の環境（壁、大型冷蔵庫など）によっては、送信機の使用範囲が狭くなることがあります。あらかじめ通報テスト（☞P19）を行い、通報できる範囲を確かめてください。
- ●硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて

STOP お願い

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品や接続コードのモジュラープラグをぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、接続コードのモジュラープラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。
- 受信機に装着する電池パックは充電式ですので、設置時には充電されていません。完全充電に要する時間は、すべての機器を接続後、約12時間です。
- 送信機は簡易生活防水機能付きです。ただし、水につけることはできませんので次のようなことにご注意ください。
  - ・常時、水のかかるような環境には放置しないでください。
  - ・温度の高低差が大きい場所に長時間放置しないでください。
  - ・ぬれたまま、凍るようなところには放置しないでください。
  - ・シャンプー、中性洗剤などがつくと故障や変色の原因になりますのでご注意ください。
- 防水機能を維持するために、本体と電池カバーの防水パッキンは、2年ごとに交換することをお勧めいたします。
  パッキンの交換は有償にて承ります。
  詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- コイン形リチウム電池を素手で触れると汗（塩分）や油脂等によって電池の接触が損なわれる可能性があります。コイン形リチウム電池の取り付け交換のときは、電池の表面を乾いた布でよくふいてから送信機に取り付けてください。
- コイン形リチウム電池は、電池寿命内でもまれに液もれなどにより使用できなくなることがあります。定期的に通報テスト（☞P19）を行うことをお勧めいたします。
- コイン形リチウム電池と、電池端子との接点を良好な状態に保つために定期的に電池表面及び電池端子を乾いた布等で拭くことをお勧めいたします。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください…… 2
セットを確認してください…… 12
各部の名前とはたらき…… 14
停電になったときのために…… 15
受信機を壁掛けにして使うには…… 16
通報するには…… 17
間違えて通報ボタンを押したときは…… 18
通報テストをするには…… 19
停電になったときは…… 19
電池の寿命と交換のしかた…… 20
● 受信機の場合 …… 20
● 送信機の場合 …… 22
故障かな？と思ったら…… 24
仕様…… 25
保守サービスのご案内…… 26

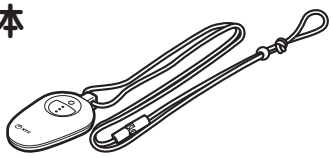
セットを確認してください

次のものがそろっているか、お確かめください。

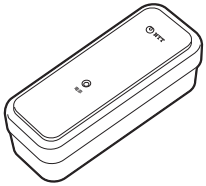
●ワイヤレスセット

小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5をセットでお買い求めの方は、次のものがそろっているか、お確かめください。

本体

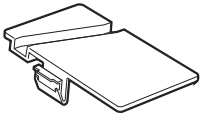


小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機

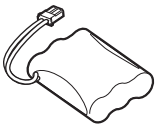


小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5受信機

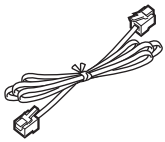
付属品



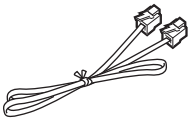
電池カバー
（1個）



電池パック
（1個）



専用接続コード
（約4 m）（1本）



専用接続コード
（約60 cm）（1本）

壁掛け用木ネジ
（2本）

タグ
（電池交換時期表示札）
（1個）

取扱説明書
（1部）

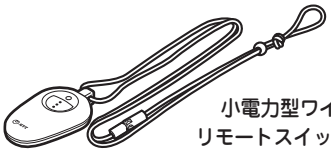
■コイン形リチウム電池（1個）
■「ＮＴＴ通信機器お取扱相談センタ」シール（1枚）
■送信機保証書（1枚）
■受信機保証書（1枚）

- 送信機には、コイン形リチウム電池が取り付けられていません。電池の寿命と交換のしかた（☞P22）を参照して、送信機にコイン形リチウム電池を取り付けてください。
- セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- 取扱説明書は、ワイヤレスセット、送信機、受信機で共通です。
- 本書では、SL-11号BOXおよびあんしんSⅥを例に送信機の操作手順を説明しています。

●送信機

小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機のみをお買い求めの方は、次のものがそろっているか、お確かめください。

本体



小電力型ワイヤレス
リモートスイッチ5送信機

付属品

タグ
（電池交換時期表示札）
（1個）

取扱説明書（1部）

■コイン形リチウム電池（1個）
■「ＮＴＴ通信機器お取扱相談センタ」シール（1枚）
■保証書（1枚）

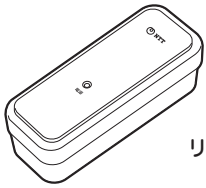
お知らせ

- 送信機は、SL-10号BOXおよびあんしんSⅤも接続してご使用になれます。
- 送信機をSL-10号BOXおよびSL-11号BOXに接続する場合は、当社のサービス取扱所までご連絡ください。
- 送信機をあんしんSⅥに接続する場合の設定方法は、『あんしんSⅥ取扱説明書』を参照してください。
- 送信機をあんしんSⅤに接続する場合の設定方法は「あんしんSⅤ取扱説明書」を参照してください。
- 送信機および受信機をSL-8号電話機、SL-8号BOX、あんしんSⅢに接続する場合は、当社のサービス取扱所までご連絡ください。
- その他、接続可能な機器については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

●受信機

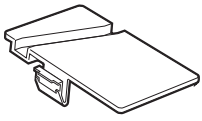
小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5受信機のみをお買い求めの方は、次のものがそろっているか、お確かめください。

本体

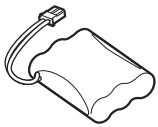


小電力型ワイヤレス
リモートスイッチ5受信機

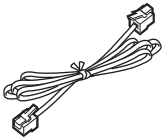
付属品



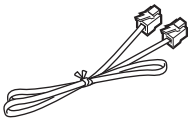
電池カバー
（1個）



電池パック
（1個）



専用接続コード
（約4 m）（1本）



専用接続コード
（約60 cm）（1本）

壁掛け用
木ネジ（2本）

取扱説明書
（1部）

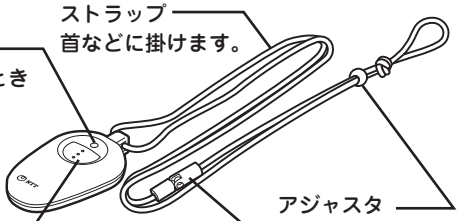
■「ＮＴＴ通信機器お取扱相談センタ」シール（1枚）
■保証書（1枚）

各部の名前とはたらき

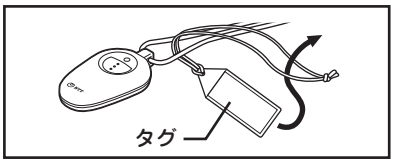
小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機

送信機は、SL-11号BOXやあんしんSⅥなどから離れたところで緊急通報ができます。

●前面



●裏面

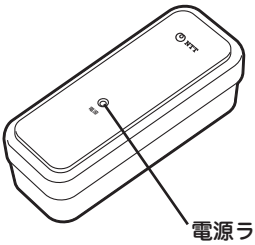


タグ（電池交換時期表示札）に、送信機をお買い求めになった年月日または送信機の電池を交換した年月日を記入し、送信機のストラップに取り付けてください。

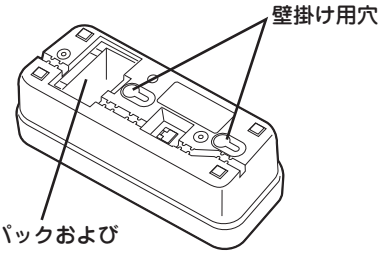
小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5受信機

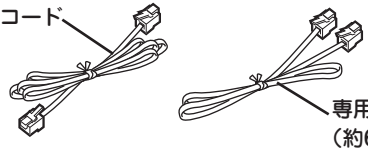
受信機は、SL-8号電話機やSL-8号BOX、あんしんSⅢなどの通報装置に接続します。
SL-11号BOXやあんしんSⅥをお使いの場合は、受信機は必要ありません。

●前面



●裏面





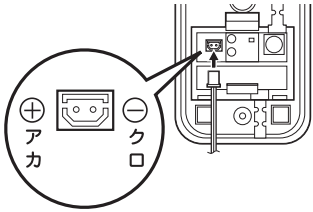
※ご使用になる環境に応じて、2本の接続コードのうちどちらか一方を接続します。

停電になったときのために

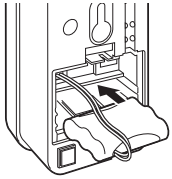
付属品の電池パックを受信機に取り付けます。
受信機がSL-8号電話機やSL-8号BOX、あんしんSⅢなどの通報装置と専用接続コードで接続され、通報装置の電源プラグが電源コンセント（AC100 V、50 Hzまたは60 Hz）に接続されていれば、電池パックを取り付けると充電を開始します。

❶ 電池パックのコネクタを差込口に差し込みます。

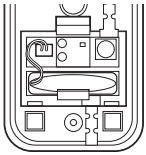
電池パックのコネクタを差し込める向きは一方向に決まっています。
力を入れすぎないように注意して差し込んでください。



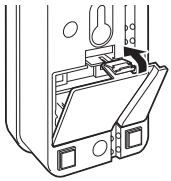
❷ 電池パックを入れます。



❸ 電池パックのコードは左すみにまとめます。



❹ 電池カバーを取り付けます。



STOP お願い

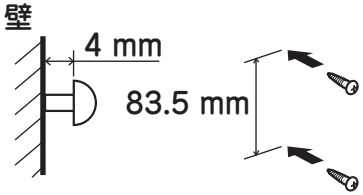
- 電池パックの取り付けは、あらかじめ静電気を除去してから行ってください。
- 電池カバーを取り付けるときに、電池パックのコードを電池カバーとケースの間に挟み込まないようにしてください。
- 電池パックのコードを無理に引っ張ったり、コネクタを無理に差し込んだりしないでください。
- はじめてお使いになるときや電池パックを交換したときは、必ず12時間以上充電してください。

受信機を壁掛けにして使うには

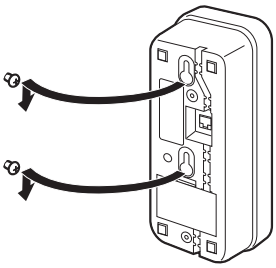
受信機を壁掛けにして使用することができます。壁掛け用木ネジ2本を使って壁や柱などに取り付けてご使用ください。

❶ **2つの壁掛け用木ネジの取り付け位置（上下幅83.5 mm）を決めます。**

❷ **壁に壁掛け用木ネジを取り付けます。**
このとき壁掛け用木ネジの頭を壁より約4 mm程度突き出した状態にしてください。



❸ **壁掛け用穴を壁に取り付けたネジに引っかけます。**



お知らせ

●受信機が壁より離れすぎてしまったり、またネジの突き出し長さが少ないときはネジの突き出し長さを調整してください。

⚠注意

● ドアの近くやベニヤ板などの薄い板壁、ボード板（石膏板）などの壁に受信機を取り付けないでください。振動や自らの重みで落下して、けが、破損の原因となることがあります。

（83.5 mm）

向きは縦向きです。ご注意ください。

壁に取り付ける際、この矢印の間隔に壁掛け用木ネジを取り付けてください。

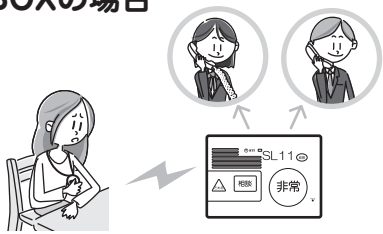
通報するには

からだの調子が悪いときなどに、登録してある通報先に通報できます。

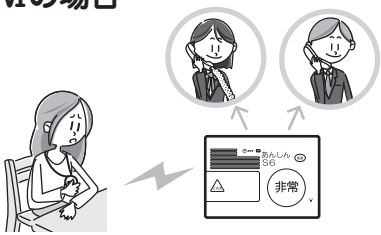
❶ 送信機の通報ボタンを長めに押します（約0.5秒以上）。

ランプが点滅し、SL-11号BOXやあんしんSⅥなどの通報装置にあらかじめ登録している通報先に通報します。

●SL-11号BOXの場合



●あんしんSⅥの場合



お知らせ

- 通報ボタンはランプが点滅するまで長めに（約0.5秒以上）押してください。
- 電池の残量が少なくなると、通報ボタンを押してもランプが点滅しなくなります。電池を交換してください。（☞P22）
- 誤報対策のため、押している時間が0.5秒未満の場合は通報しません。

お願い

- 送信機からの電波が届く範囲は、SL-11号BOX、あんしんSⅥや受信機から50 m程度（見通し距離）です。周囲の環境（壁、大型冷蔵庫など）によっては、送信機の使用範囲が狭くなることがあります。あらかじめ通報テスト（☞P19）を行い、通報できる範囲を確かめてください。

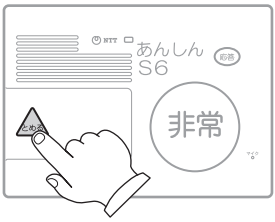
間違えて通報ボタンを押したときは

間違えて通報ボタンを押してしまったときに、通報を停止します。

❶ SL-11号BOXやあんしんSⅥなどの通報装置のとめるを押します。
通報が停止します。

SL-11号BOX

あんしんSⅥ



通報テストをするには

❶ 送信機の通報ボタンを長めに押します（約0.5秒以上）。

❷ 送信機のランプが点滅し、SL-11号BOXやあんしんSⅥなどの通報装置から警報音が鳴ることを確認します。

❸ SL-11号BOXやあんしんSⅥなどの通報装置の[とめる]を押します。

STOP お願い

- 送信機のランプが点滅し、SL-11号BOXやあんしんSⅥなどの通報装置から警報音が鳴ることを確認したら、SL-11号BOXやあんしんSⅥなどの通報装置の[とめる]を押してください。[とめる]を押さない場合、通報が行われてしまいます。
- 1週間に1回の割合で定期的に通報テストを行い、正常に動作することを確認してください。通報テストのときに、送信機のランプが点滅することを確認してください。

停電になったとき

停電のときは、受信機に取り付けた電池パックが完全に充電された状態で約8時間動作することができます。
ただし、それ以上停電が続いた場合は、通報ボタンを押しても動作しません。

お知らせ

- 受信機に取り付けた電池パックは充電式ですので、設置時には充電されていません。完全充電に要する時間は、すべての機器を接続後、約12時間です。

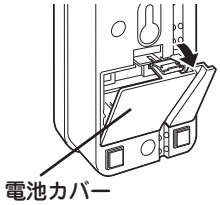
電池の寿命と交換のしかた

受信機の場合

受信機に取り付けた電池パックは停電時動作用の消耗品です。使用頻度にもよりますが、2年程度ご使用になれます。
受信機がSL-8号BOXやあんしんSⅢなどの通報装置と専用接続コードで接続され、通報装置の電源プラグが電源コンセント（AC100 V、50 Hzまたは60 Hz）に接続されていれば、電池パックを取り付けると充電を開始します。
長時間充電しても、動作時間が短い場合は、新しい電池パック（CT-デンチパック-062）に交換してください。
電池パックのご購入については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

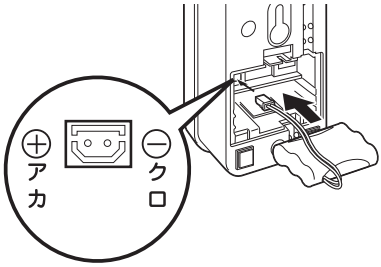
■ 受信機の電池を交換する

❶ **電池カバーのツメを押し下げながら、持ち上げるようにして電池カバーを開けます。**



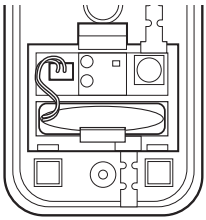
❷ **新しい電池パックに交換し、電池パックのコネクタを差込口に差し込みます。**

電池パックのコネクタを差し込める向きは一方向に決まっています。
力を入れすぎないように注意して差し込んでください。

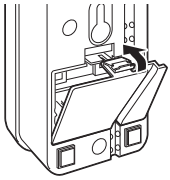


❸ **電池パックを入れます。**

❹ **電池パックのコードは左すみにまとめます。**



⑤ 電池カバーを取り付けます。



STOP お願い

- ●電池パックの交換は、あらかじめ静電気を除去してから行ってください。
- ●電池カバーを取り付けるときに、電池パックのコードを電池カバーとケースの間に挟み込まないようにしてください。
- ●電池パックのコードを無理に引っ張ったり、コネクタを無理に差し込んだりしないでください。
- ●電池を交換したときは、交換した年月日を必ずメモしておいてください。
- ●電池パックを交換したときは、必ず12時間以上充電してください。

■ 電池パック回収のお願い

Ni-MH

使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠危険

●電池パックについて

電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- ・ 必ず専用のものをお使いください。
- ・ 取り出して充電しないでください。
- ・ 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- ・ 端子を短絡させないでください。

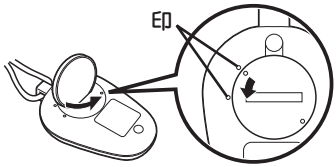
電池の寿命と交換のしかた

送信機の場合

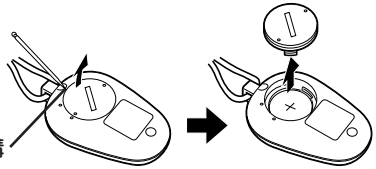
送信機に取り付けたコイン形リチウム電池は消耗品です。電池の残量が少なくなると、通報ボタンを押したときにランプが点滅しません。電池は、電池残量がある場合でも2年ごとに交換してください。コイン形リチウム電池のご購入については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■ 送信機の電池を交換する

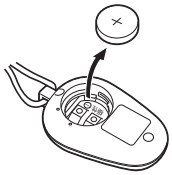
❶ **電池カバーの溝にコインなどを当て、送信機の印と電池カバーの印が合うまで矢印の方向に回します。**



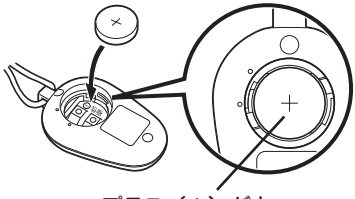
❷ **電池カバー取り外し用溝に先の細いものを引っかけ、持ち上げるようにして電池カバーを外します。**



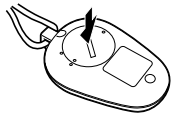
❸ **古くなったコイン形リチウム電池を取り出します。**



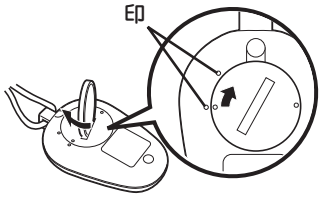
❹ **新しいコイン形リチウム電池を、プラス（＋）を上に向けてセットします。**



❺ **電池カバーの印と送信機の印を合わせ、電池カバーを送信機に押し込みます。**



❻ **電池カバーの溝にコインなどを当て、電池カバーの印と送信機の印が合うまで押し込みながら矢印の方向に回し、電池カバーを取り付けます。電池カバーに浮きがなく、完全に閉まっていることを確認してください。**

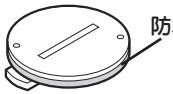


お知らせ

- SL-11号BOXやあんしんSⅥをお使いの場合は、電池の残量が少なくなると、あらかじめ登録してある通報先へ通報を行います。詳しくは『SL-11号BOX取扱説明書　利用編』または『あんしんSⅥ取扱説明書』を参照してください。
- 電池の交換は、あらかじめ静電気を除去してから行ってください。
- 電池の交換は、湿気の多い場所では行わないでください。湿気が送信機の内部に入ると電池の液もれが発生しやすくなります。
- お買い求め時に送信機に付属されている電池は、工場出荷時に付属しておりますので、仕様（☞P25）に記載されている電池寿命よりも短くなることがあります。
- 使用済みの電池は、他のゴミと分別するなど、適切に廃棄処理してください。また、電池の端子部を他の電池や金属製のものと接触しないようにテープなどで絶縁してください。
- １年ごとに、電池の液もれがないか点検してください。

STOP お願い

- コイン形リチウム電池は、電池残量がある場合でも2年ごとに交換してください。2年以上装着したままでご使用になると、液もれが発生するおそれがあります。
- 電池カバーを取り外すときに、防水パッキンに傷を付けないようにしてください。傷が付くと簡易生活防水機能が維持できません。
- 電池カバーの防水パッキンが、ねじれたり、切れたりしている場合は、送信機の中に水などが入っている可能性がありますので、当社のサービス取扱所へご連絡ください。



- 防水パッキンにゴミなどが付着しないようにしてください。パッキンの接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると、本体内部に浸水する原因となることがあります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
- 使用推奨期限を過ぎた電池は使用しないでください。使用推奨期限を過ぎた電池を使用すると、使用中に液もれが発生するおそれがあります。
- 電池を交換するときは、電池の液もれの跡がないかを確認してください。液もれの跡がある場合は、内部の点検が必要です。当社のサービス取扱所へご連絡ください。
- 電池を交換したときは、タグ（電池交換時期表示札）（☞P12）に、電池を交換した年月日を記入してください。
- 電池を交換したときは、送信機が正常に動作することを必ず確認してください。

〈SL-8号電話機やSL-8号BOX、あんしんSⅢをお使いの場合〉
確認をするには送信機の通報ボタンを押して、送信機のランプが点滅することを確認する必要がありますが、通報ボタンを押すとあらかじめ登録してある通報先に緊急通報が行われてしまいますので、通報ボタンを押し、ランプが点滅したらすぐに（通報ボタンを押してから3秒以内に）SL-8号電話機やSL-8号BOX、あんしんSⅢの[とめる]を押してください。これにより緊急通報は行われません。

〈SL-11号BOXやあんしんSⅥをお使いの場合〉
① [とめる]を押しながら[非常]と[応答]を３秒以上押します。
電源ランプ、非常ランプ、応答ランプ、相談ランプ（SL-11号BOXの場合）が点滅します。送信機の電池確認モードになります。
② 送信機の通報ボタンを長めに押します（約0.5秒以上）。
送信機のランプが点滅することを確認します。通報は行われません。
③ [とめる]を押します。
送信機の電池確認モードが解除されます。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、次の点をご確認ください。

こんなときは	確認してください		対処	参照ページ
通報ボタンを押したのに通報しない	SL-10号BOXやSL-11号BOX、あんしんSV、あんしんSⅥ	電源ランプは点灯していますか？	SL-10号BOXやSL-11号BOX、あんしんSV、あんしんSⅥの電源を入れてください	ー
		SL-10号BOXやSL-11号BOX、あんしんSV、あんしんSⅥの近くに雑音を発生する家電製品がありますか？	SL-10号BOXやSL-11号BOX、あんしんSV、あんしんSⅥを家電製品から離してください	ー
	受信機	電源ランプは点灯していますか？	SL-8号電話機やSL-8号BOX、あんしんSⅢなどの通報装置の電源を入れてください	ー
		受信機とSL-8号電話機やSL-8号BOX、あんしんSⅢなどの通報装置は、付属品の専用接続コードで正しく接続されていますか？	正しく接続してください	ー
		受信機の近くに雑音を発生する家電製品がありますか？	受信機を家電製品から離してください	ー
	送信機	通報ボタンを押したときにランプが点滅しますか？	ランプが点滅しない場合は電池切れですので、電池を交換してください 電池を交換したときは、電池の向きを確認してください	☞P22
		SL-10号BOXやSL-11号BOX、あんしんSV、あんしんSⅥ、受信機から離れすぎていませんか？	SL-10号BOXやSL-11号BOX、あんしんSV、あんしんSⅥ、受信機に近寄ってください	ー
		近くに雑音を発生する家電製品がありますか？	家電製品から離れてください	ー
		送信機をSL-10号BOXやSL-11号BOX、あんしんSV、あんしんSⅥ、受信機に登録していますか？ （ワイヤレスセットの場合は登録済みです）	SL-10号BOXやSL-11号BOXをお使いの場合は、送信機をSL-10号BOXやSL-11号BOX、受信機に登録する必要がありますので、当社のサービス取扱所までご連絡ください	ー
			あんしんSVやあんしんSⅥをお使いの場合は、送信機をあんしんSVやあんしんSⅥに登録してください	☞あんしんSV取扱説明書、あんしんSⅥ取扱説明書

仕様

● 送信機

電源	コイン形リチウム電池（CR2450）
電池寿命	約2年（常温にて１週間に１回の通報を行った場合）
送信距離	約50 m（見通し距離）
外形寸法	約46 mm（幅）×約73 mm（高さ）×約21 mm（奥行き）
質量	本体約35 g（電池含む）
ストラップの材質	ナイロン
使用環境	温度：0～45 ℃

電池寿命は、電池製造日から使用開始までの期間や、利用いただく環境の周囲温度、通報を行う回数等、使用環境・条件によっては約2年より短い期間で電池の残量が少なくなります。

● 受信機

電源	DC12～15 V
予備電源	ニッケル水素電池（CT-デンチパック-062）
予備電源動作時間	8時間以上（満充電時）
予備電源寿命	約2年
予備電源充電時間	約12時間
接続部	4Wモジュラージャック（専用接続コード約4 mまたは約60 cm）
送信機の設置台数	最大16台
外形寸法	約70 mm（幅）×約190 mm（高さ）×約55 mm（奥行き）
質量	約250 g（電池パック含む）
使用環境	温度：0～40 ℃、湿度：5～90 %RH（結露のないこと）

保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	・ 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	・ 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用、および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますので、ご了承ください。） ・ 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。
（携帯電話・PHS・弊社以外の固定電話からは「0120-444113」にてお受けしております。）

● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

環境基準ラベル
「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

ダイナミックエコマーク認定基準

<環境に配慮した素材の採用>
- ●弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- ●弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- ●酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- ●焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- ●廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- ●取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

<リサイクルしやすい設計>
- ●製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- ●リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

<環境に配慮した梱包材>
- ●発泡スチロールの使用量を削減します。

<省エネルギー>
- ●省エネルギーを考慮した設計を行います。
- ●国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。

本商品はダイナミックエコマーク認定製品です。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://web116.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間　9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：0120-248995

受付時間　9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2014 NTTEAST·NTTWEST

本3348-1（2014.10）
LP-ワイヤレスリモートスイッチ5トリセツ